

第 1 1 本県水産関係主要事項年表

第11 本県水産関係主要事項年表

(平成15～22年)

年	主 要 事 項	
平成 15	3. 25 本県初の中核的漁業者協業体（2グループ）を認定	
	4. 1 北さつま漁協発足	
	6 鹿児島湾でシャトネラマリーナ赤潮発生，養殖ブリ・カンパチ等約1億6,700万円の被害	
	8. 4 東町漁協対EU輸出開始	
	9. 1 共同漁業権，区画漁業権等一斉切替	
	10. 1 甕島漁協発足	
	11. 5 水産試験場創立100周年及び水産業改良普及事業50周年記念大会開催	
	11 本県でもコイヘルペスウイルス病によるコイのへい死が発生	
	16	2 東町漁協，福山養殖の養殖ブリを「かごしまのさかな」ブランド認定
		4. 1 水産技術開発センター開所
7. 1 第7回日韓漁港漁場技術交流会議が開催		
7. 29 人工種苗を養成したカンパチの初出荷		
8. 17 かごしま遊楽館において「かごしま旬のさかな」等の知事トップセールスを実施		
17	12. 1 屋久島漁協発足	
	4. 1 内之浦漁協発足	
	7. 14 県栽培漁業基本計画（第5期）策定	
	8. 24 東町漁協，中国へ養殖ブリの輸出を開始	
	11. 23 平成17年度農林水産祭において甕島地区キビナゴ資源管理協議会が水産部門で天皇杯を受賞	
18	12. 1 奄美漁協発足	
	2. 1 おおすみ岬漁協発足	
	4. 1 指宿漁協発足	
	6 阿久根沖人工海底山脈完成	
	8. 1 南さつま漁協発足	
	8. 1 とくのしま漁協発足	
	9 水産技術開発センターが，国内初のサバヒーの人工種苗生産に成功	
10. 17 平成18年度農林水産祭において枕崎市漁協「枕崎ぶえん鯉」が水産部門で内閣総理大臣賞を受賞		
19	12. 22 牛根麓地区の漁港指定	
	3. 2 水産基本計画 閣議決定	
	9 水産技術開発センターがスジアラの量産に成功（平均約4cm，41,500尾）	
	9. 13 枕崎かつお節製法伝来300年記念式典	
20	11. 23 平成19年度農林水産祭において，野間池マグロ養殖協業体が水産部門で天皇杯を受賞	
	4. 26 くじらフェスティバル in かごしまの開催	
	7. 15 燃油高騰による漁業経営の窮状についての理解を得るための全国一斉休漁の実施（8月には，A重油価格が1リットル当たり130円台まで上昇）	
21	9. 1 区画漁業権等一斉切替	
	4. 28 かごしまJF販売株式会社設立	
	8 八代海でシャトネラ・アンティーカ赤潮発生，養殖ブリ・カンパチ等約20億円の被害	
	8 県漁連が香港FoodExpoに出展し，本県産水産物のPRを実施	
	9 種子屋久海域を中心に大量の流木が漂流	
22	7 八代海で2年連続となるシャトネラ・アンティーカ赤潮発生，養殖ブリ・カンパチ等に約37億円の被害	
23	3 鹿児島県水産業振興基本計画策定	
	3 県栽培漁業基本計画（第6期）策定	
	3 カンパチ種苗生産施設が完成	